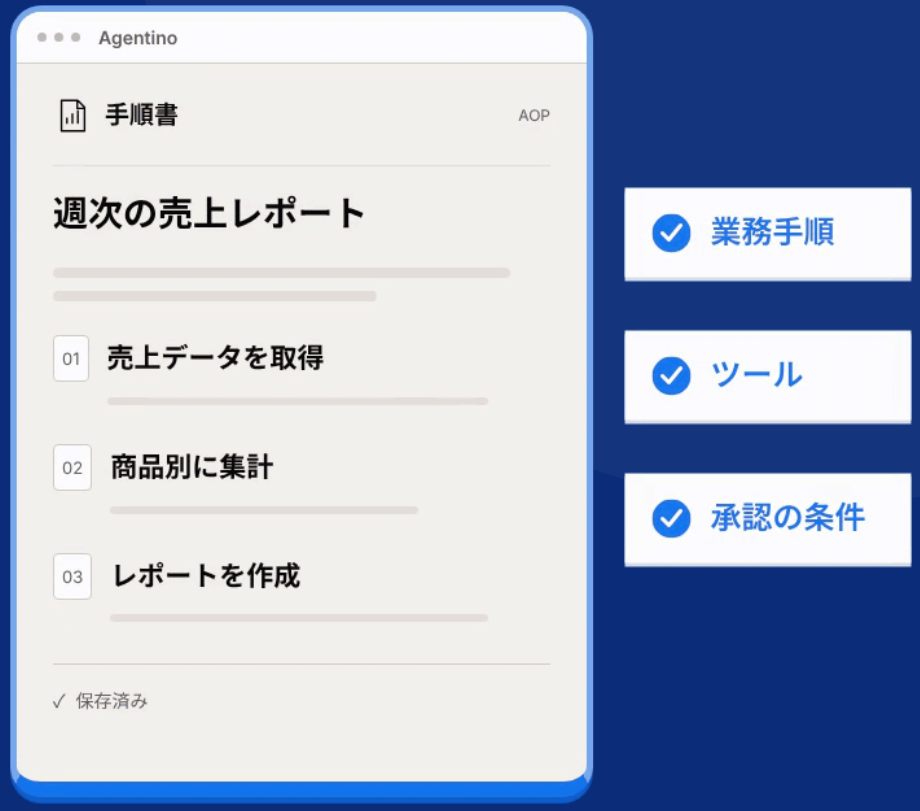
2026.10

AIネイティブ経営を目指すチームのための AIエージェント実行基盤

Agentino

サービス紹介資料

AIエージェントを、
あなたの事業の労働力に組み込む。



株式会社デライト

01

株式会社デライトについて

About Company

© Delight, Inc.

Company Information

会社概要

Agentino

会社名	株式会社デライト
代表	渡辺 育海
設立	2025年9月22日
所在地	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-4-8 ウィンド恵比寿ビル8F
事業内容	ITコンサルティング事業 AIソフトウェア事業
Webサイト	https://ai-delight.com

MISSION

Deliver Customer Delight around the world.

人の可能性を最大化し、Customer Delightを増幅させる、真にCustomer Centricな会社を創る。

© Delight, Inc.

事業紹介

Agentino

自社プロダクトの提供と、AIエージェントの構築・導入支援の両輪で、

企業のAIネイティブ化及びAIエージェントの社会実装を支援しています。

AI PLATFORM

AIプラットフォーム開発

AIエージェント実行基盤「Agentino」の開発・提供

企業のAI活用を加速する実行基盤を提供します。AIエージェント・AIワークフローを高速に開発し、継続的な改善サイクルを回すことで、業務品質の向上を実現します。

- AIエージェント高速開発環境の構築
- 継続的品質改善のための評価・モニタリング基盤
- エンタープライズグレードの実行環境整備

DELIGHT

株式会社デライト

PROFESSIONAL SERVICES

プロフェッショナルサービス

AIエージェントの構築・導入支援

実務を自律的に遂行するAIエージェントの構築・導入を支援します。業務の整理から設計・実装、運用の定着まで一貫して伴走します。

- AI活用を前提とした業務プロセスの再設計
- AIエージェントのアーキテクチャ設計・実装
- 社内データベースや業務SaaSなど既存システムとの連携

© Delight, Inc.

CEO Profile

代表紹介

Agentino

渡辺 育海 Ikumi Watanabe

株式会社デライト 代表 / CEO

2019	**株式会社野村総合研究所**	新卒で入社。総合商社を顧客とした大規模業務アプリケーション開発に、システムエンジニアとして参画
2020	**ドイツへの音楽留学**	退職後に志すも、コロナの影響で断念
2020	**株式会社サンブリッジ**	Salesforceコンサルタントとして、CRM・MAの導入プロジェクトに参画。プロジェクトマネージャーとして大手企業のプロジェクトをリード
2022	**株式会社プレイド**	カスタマーエンジニアとして、KARTEのエンタープライズ企業への技術支援に従事。ソリューションの企画・開発や、外資系クラウドベンダーとのアライアンスを推進
2023	**同社**	プロフェッショナルサービス事業の立ち上げ、運用支援サービスの責任者
2024	**独立**	ITコンサルティング・SES事業の立ち上げに従事
2025	**株式会社デライト**	株式会社デライトを創業

EXPERTISE

物流・通信・小売・銀行・証券・不動産などの大手企業で、SaaSの導入・運用・新規事業のプロジェクトを多数経験

CERTIFICATION / EDUCATION

AWS・Salesforceの資格を多数保有し、AWS関連のイベントにも多数登壇。東京外国語大学 国際社会学部 卒業



© Delight, Inc.

02

企業における
AIエージェント活用の課題

Challenges

© Delight, Inc.

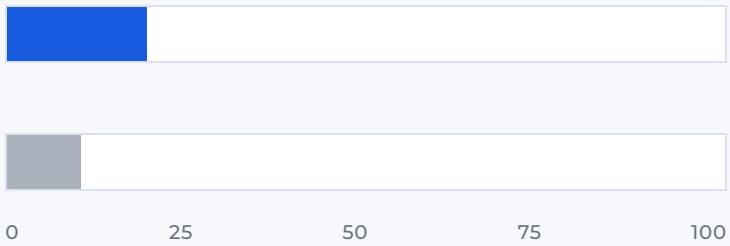
AIエージェントの活用状況

Agentino

生成AIの導入を進める企業でも、AIエージェントを使う部署は、まだ限られています。

AIに業務を任せる取り組みは、多くの企業で<u>これから始まります</u>。

AIエージェントを利用している企業の割合（部署別） 単位：%



AIエージェント：道具を使い、仕事を最後まで進めるAI。
対象は、生成AIを「導入している」「試験利用をしている」「利用に向けて検討を進めている」企業です。

AIエージェントの利用が最も進む
ITシステム部門でも

19.4%

生成AIに取り組む企業でも
AIエージェントの利用は5社に1社未満

出典：独立行政法人情報処理推進機構（IPA）「DX動向2026」。調査期間は2026年4月17日～6月12日、回答は1,799社。

© Delight, Inc.

Issues

AI活用を阻む3つの壁

Agentino

AIを導入しても、日々の業務に組み込むまでには壁があります。

これらの壁を自社だけで乗り越えるのは、非常に難しいのが実情です。



構築の壁

現場の担当者

AIに任せたいけれど、
つくるための専門知識がない

業務で使える形になるまで、
時間がかかりすぎる

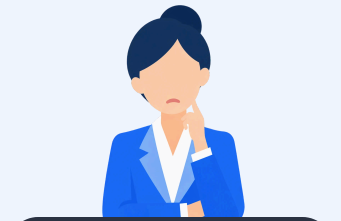


運用の壁

チームリーダー

個人のチャットやPCに、
ノウハウが閉じている

組織として、
AIエージェントを使えていない



安全・コストの壁

経営・管理の担当者

勝手に動いてしまわない？
認証情報を渡すのも不安

費用は増えているのに、
成果が見えない

© Delight, Inc.

Root Cause

なぜ、AIは業務に定着しないのか？

Agentino

チャット型の生成AIも、ワークフローツールも、それだけでは業務を任せきれません。

業務を任せるには、AIの外側に「任せるための仕組み」が必要です。

これまでの手段

チャット型の生成AI

ツールの操作まではできても、**タスクごとに必要な制御がAI任せ**になり、業務に必要な承認も組み込みにくい状態です。

ワークフローツール （n8n・Zapier など）

業務担当者が構造化された定義を自分で組む必要があり、**例外処理や探索的なタスクに弱い**という課題があります。

業務を任せるために必要な4つの仕組み

01	**手順の定義**	業務のやり方を、誰でも読めて直せる形で書き残す
02	**ツールの操作**	会計ソフトやメールを操作し、実務を完了させる
03	**承認と権限**	重要な操作の前で止め、人が確かめてから進める
04	**記録と改善**	実行を記録し、業務に合わせて手順を見直し続ける

注：4つの仕組みと、チャット型の生成AI・ワークフローツールの課題は当社の整理です。

© Delight, Inc.

03

Agentinoについて

About Agentino

© Delight, Inc.

About Agentino

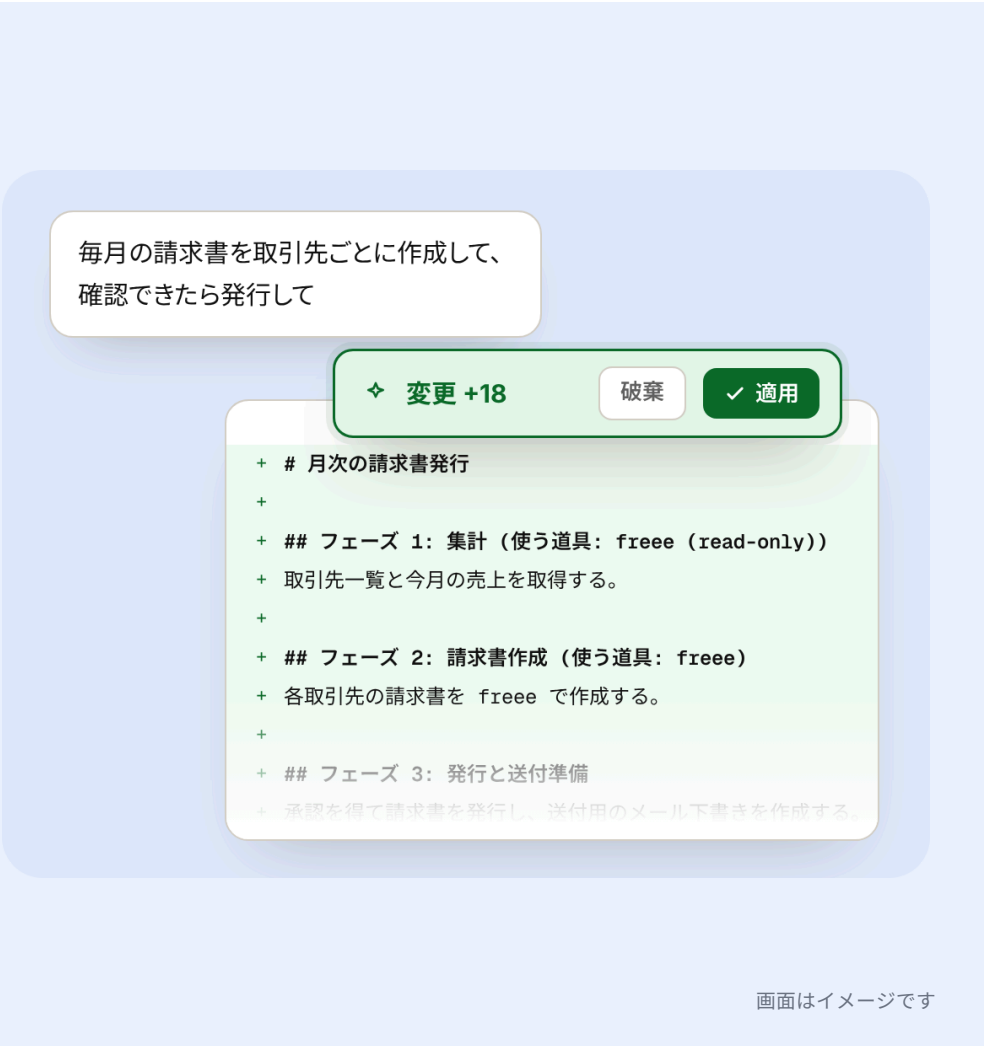
Agentinoとは？

Agentinoは、

AIエージェントを、
事業の労働力に組み込む
実行基盤です。

会計ソフトやメール、ブラウザなど、普段人が使っている道具をAIエージェントが操作し、要所で人の承認を挟みながら、実務そのものを完了させます。

構築	業務を言葉で伝えるだけで、AIが手順書をつくり、実行できる形に変換します。
運用	手順書をチームで共有し、毎週・毎月の仕事を定期実行で仕組みにします。
安全・コスト	承認と認証情報の保護を基盤に備え、モデルの選択で費用を最適化します。



画面はイメージです

© Delight, Inc.

Agentinoの3つの特徴

Agentino

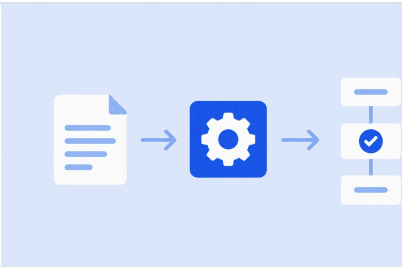
言葉で定義でき、モデルを選べて、安全に任せられる。

AIに業務を任せ続けるための仕組みが、Agentinoにはあります。

01

自然言語でも、AIエージェントを強力に制御

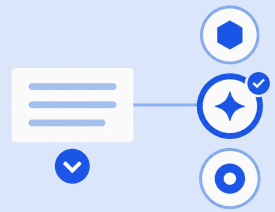
コンパイル機能により、AIエージェントの挙動を、承認のタイミングも含めて自然言語で定義できます。非エンジニアでも簡単にメンテナンスできます。



02

特定のAIモデルに、依存しない

タスクに応じてモデルを自由に選べるため、コストを最適化しながらAIエージェントを構築できます。



03

最新のAI安全性の仕組みを導入

認証情報はLLMプロバイダーに渡らない設計のため、安心してAIに権限を付与できます。基盤のAWSは東京リージョンで稼働しています。



© Delight, Inc.

Feature 01

自然言語で、AIエージェントを強力に制御

Agentino

業務のやり方を、ふだんの言葉で手順書に書くだけ。

AIが実行できるコードに変換し、検証してから業務を動かします。

01



業務を言葉で伝える

「毎月の請求書を、確認してから発行して」のように、普段の言葉で依頼します。

02



AIが手順書を提案

依頼をもとにAIが手順書を提案。変更内容を確かめ、自社の進め方に整えます。

03



コンパイル

手順書をコードに変換し、検証を経て、実行の流れを組み立てます。

04



承認を挟んで実行

重要な操作の前で止まり、人の承認を得てから進めます。

05



記録から改善

実行の記録を確かめ、手順書を見直します。

業務が変わったときも、手順書から見直せる

© Delight, Inc.

Feature 02

特定のAIモデルに依存しない

Agentino

タスクに合わせて実行モデルを選べるため、

求める品質と実行コストのバランスをとりながら、業務を運用できます。

選択可能なAIモデルと提供企業の一覧 ※2026年10月10日時点

Claude	Anthropic
GPT	OpenAI
Gemini	Google Cloud Vertex AI
Grok	xAI
GLM	Z.ai
DeepSeek	Novita
Qwen	Alibaba Cloud Model Studio

対象のモデルと各社の保持期間は、
サービスサイトの「AIモデルとデータの取り扱い」に掲載しています。



業務ごとに、実行モデルを選ぶ

業務に合わせて実行モデルを指定できます。指定しない場合は、プロジェクトの既定のモデルで実行します。



組織で使えるモデルを管理する

組織のオーナーと管理者が、組織で選べるモデルを絞り込めます。



学習に利用しない事業者に限定

利用者のデータをAIの学習に利用しないことを、公開規約で確認できた事業者のモデルに限ります。

© Delight, Inc.

Feature 03

最新のAI安全性の仕組み

Agentino

認証情報をAIに渡さず、重要な操作の前では人の承認を求めます。

安心してAIに権限を任せられる設計です。

認証情報を、AIの外に置く仕組み



鍵そのものは、AIが動く実行環境（サンドボックス）の中に置かない構造です。

認証情報は、LLMの提供元に渡らない設計です。

重要な操作の前で、人が承認

発行・投稿・支払いなどの前で止め、人の承認を求めます。

段階ごとに、必要な権限だけ

業務をフェーズに区切り、各段に必要最小限のツールと権限だけを付与します。

実行の入出力を記録

各ステップの入出力を記録し、あとから確かめられます。

AWS 東京リージョンで稼働

基盤は、AWSの東京リージョンで稼働しています。

※AIモデルへの入力（業務データ）は、仲介サービスを経由して、モデルを実行する事業者に送信されます。送信先の事業者と所在国は、サービスサイトの「AIモデルとデータの取り扱い」に掲載しています。

© Delight, Inc.

主な機能

Agentino

手順書の作成から実行、承認、ツール接続まで。

業務を任せるための機能を、ひとつにまとめています。



業務手順書

業務のやり方を日本語で記述する手順書。編集すると業務の挙動が変わります。



手順書の作成支援

チャットで業務を説明すると、AIが対話しながら手順書を起こします。



ワークフロー実行

手順書に基づき、順序・分岐・段階に沿って業務を実行します。



実行記録

各ステップの入出力を記録・閲覧します。



ツールごとの承認

発行・投稿・支払い等の重要な操作の前で実行を止め、人の承認を求めます。



段階区切り・最小権限

業務をフェーズに区切り、各段に必要最小限のツールと権限だけを付与します。



ブラウザ操作

ログインが必要なWebサイトも、実ブラウザの画面操作で取得・入力します。



PDF処理

請求書・契約書等のPDFを読み取り、必要な情報を抽出します。



Web検索

業務フローの中で、調べ物や最新情報の取得を行います。



サンドボックス実行

隔離環境でコードやデータを処理します。大きな出力も安全に扱えます。



ツール接続

各種SaaS・APIとの連携を用意し、AIのツールとして追加します。



認証情報の保護

認証情報をAIに直接渡さず、基盤が代理で利用します。



コスト・利用の可視化

利用コストと実行を記録・可視化します。



エージェントの共有・運用

作ったエージェントを組織内で共有し、運用します。

© Delight, Inc.

Use Cases

活用できる業務

Agentino

まずは、手順が決まっている繰り返しの業務から。

営業からバックオフィスまで、日々の実務をAIに任せられます。

経理・財務

- 請求書の発行と送付準備
- 入金消込
- 月次レポートの共有

営業

- リスト作成→CRM登録
- 見積書の発行
- 商談メモのCRM反映

マーケティング

- 広告レポートの集計と共有
- 競合・市場の調査
- 記事・LPの公開

SNS運用

- 投稿の作成と予約投稿
- トレンド調査→投稿提案
- エンゲージメント集計

カスタマーサポート

- 問い合わせの一次対応
- FAQ・ヘルプの更新
- 対応状況の集計

開発

- 不具合の起票
- 定期データ連携
- 監視アラートの対応

人事・労務

- 面接日程の調整と確定
- 入社手続き
- 勤怠の点検と通知

ドキュメント

- 契約書の作成と送付
- 議事録の作成と共有
- 提案資料の作成

© Delight, Inc.

Comparison

ほかのツールとの違い

Agentino

手順書を自然言語で書き、AIが実行可能なコードに変換する仕組みによって、

チャット型の生成AIとワークフローツールの間を埋めます。

	チャット型の生成AI	ワークフローツール （n8n・Zapier など）	Agentino
制御と承認	タスクごとの制御はAI任せで、業務に必要な承認を組み込みにくい	定義した手順どおりに動くが、分岐や承認は担当者が組む	**手順と承認のタイミングを言葉で定義し、そのとおりに実行する**
業務の決め方	その都度、会話で頼む	業務担当者が、構造化された定義を自分で組む	**手順書をふだんの言葉で書き、AIが実行できるコードに変換する**
向かない仕事	承認や記録が求められる、手順の決まった業務	例外処理や探索的な仕事	**手順が定まらない業務や、人によって成果物が大きく変わる業務**

注：表の比較は当社の整理です。

© Delight, Inc.

Value

Agentinoがもたらす価値

Agentino

Agentinoが企業にもたらす根本的な価値は、

業務にかかるコストを下げることです。

構築コスト

↓ 下げる

構築・デプロイの基盤で、簡単に立ち上げる

実行環境・認証情報の保護・承認が基盤にそろい、自前で組まずに動かせます。

運用コスト

↓ 下げる

モデルと手順を最適化して、原価を下げる

業務ごとにAIモデルを選び、実行ごとの費用と記録を見て手順を見直します。

人件費

↓ 下げる

AIエージェントが動くぶん、人件費が下がる

手順の決まった仕事はAIエージェントが進め、人は確認と判断に集中します。

1つのタスクが

数円〜数十円

米国の高額なフロンティアモデルだけでなく、格段に安いオープンウェイトモデルを選択することによって、仕事1件あたりの費用が10〜100分の1になります。労働力にかかるコストの前提が変わります。

※1タスクあたりの費用は、任せる業務・使うモデル・手順の長さによって変わります。選べるモデルの一覧は、サービスサイトの「AIモデルとデータの取り扱い」に掲載しています。

© Delight, Inc.

04

料金・ご利用について

Pricing & Support

© Delight, Inc.

Pricing

料金プラン

Agentino

まずは機能を試せる Free プランから、組織での本格導入に向けた Enterprise プランまで。

業務の規模に合わせて、4つのプランからお選びいただけます。

	Free まずは機能を試したい方に	Personal 個人事業主や、一人で事務・運用を回す方に	Team 部署や少人数のチームで使う方に	Enterprise 組織での本格導入や、個別の要件がある方に
月額料金（税抜）	**0円**	**3,980円**	**19,800円**	**個別見積**
月の実行時間	—	20時間	100時間	個別
プラン内クレジット（毎月）	100	1,000	5,000	見積もり
追加クレジットの購入	—	1クレジット 1円（税抜）	1クレジット 1円（税抜）	個別見積
ワークフローの同時実行数	1	3	5	個別
エージェント（業務手順書）の数	100	100	100	個別
セキュリティと監査	—	—	—	●

全プラン共通で、手順書の作成とコンパイル、ワークフローの実行と定期実行、承認ゲート、実行記録、ブラウザ操作、Agentino MCP などをご利用いただけます。表示価格はすべて税抜です。別途消費税がかかります。クレジットの消費量は、使用するモデルや実行内容によって異なります。

© Delight, Inc.

Flow

ご利用の流れ

Agentino

資料請求・デモで機能や運用方法を確認し、任せたい業務を整理。

導入後は、一つの業務から4つのステップで自動化を進めます。

START
導入まで

Free・Personal・Team

サインアップして、すぐに始められます。
Free プランは月額0円で、毎月100クレジットをご利用いただけます。

Enterprise

01 ご相談
ご利用の規模や、任せたい業務をお知らせください

02 ヒアリング
対象の業務や、機能・セキュリティの要件を伺います

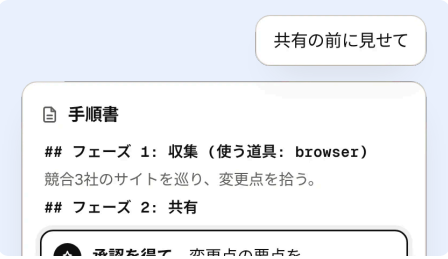
03 ご提案・お見積り
プランの内容と料金をご提案します

04 ご契約・利用開始
ご契約のうえ、利用を開始いただけます

AFTER
導入後



01 ツールを接続
利用するサービスと権限を設定します。



02 業務を試す
AIと一緒に業務を試し、手順と承認条件を整えます。



03 実行を始める
エージェントを作成し、定期実行などの運用を設定します。



04 結果から改善
実行履歴を確認し、業務に合わせて手順を見直します。

※ 画面はイメージです。

© Delight, Inc.

プロフェッショナルサービス

Agentino

プロダクト × プロフェッショナルによる 業務変革への伴走

AIエージェントで業務のオートパイロットを目指す企業に向けて、
デライトの専門家が伴走し、高速に実装していく
AXコンサルティングを提供しています。

さまざまな業界・業種の多種多様な課題に、汎用的かつ強力に対応できる
プロダクトを武器に、顧客の業務変革までをワンストップで支援します。



個別に有償のコンサルティング支援も
行っています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

© Delight, Inc.

FAQ

よくある質問

Agentino

Q エンジニアがいなくても使えますか？

A 業務の手順は自然言語で定義できます。接続先や業務の複雑さによって専門的な設定が必要になる場合は、構築支援をご相談いただけます。

Q どのような業務から始めるとよいですか？

A 情報収集や定期的な集計など、手順と完了条件が明確な業務から始められます。重要な判断を伴う操作には、人が確認する手順を設けます。

Q AIが勝手に送信や更新をすることはありませんか？

A 送信や更新の前に承認を求める手順を設定できます。接続する権限と実行内容を確認し、テストをしたうえで運用を始めます。

Q 「業務を覚える」とは、どのような意味ですか？

A 試行と実行結果をもとに、手順書を整えて再利用・改善することを指します。AIモデル自体を再学習させるという意味ではありません。

Q 無料で試せますか？

A はい。Free プランは月額0円で、毎月100クレジットをご利用いただけます。Free プランでは、追加クレジットのご購入および利用はできません。

Q 向いていない業務はありますか？

A 人によって成果物が大きく変わる業務には向いていません。企画立案やクリエイティブの意思決定など、手順が定まらないものは対象外です。

Q 業務のデータは、AIの学習に使われますか？

A AIモデルを実行する事業者は、利用者のデータをAIの学習に利用しないことを、各社の公開規約で確認できた事業者に限定しています。

Q 使った分が、後から請求されることはありますか？

A ありません。月額料金と追加クレジットは前払いで、使えるクレジットがなくなると、新しい実行を始められなくなります。

© Delight, Inc.

Agentino

AIに任せたい業務について、お気軽にご相談ください。

Agentinoの機能や活用方法、料金、構築支援について、担当者よりご案内します。

機能や使い方を、実際の画面で

資料請求・デモ

agentinos.app

Free プランは月額0円

無料で始める

agentinos.app/start

導入・構築支援のご相談

お問い合わせ

agentinos.app/contact

サービスサイト agentinos.app　　コーポレートサイト ai-delight.com

© Delight, Inc.